



たいよう

子育て通信

令和5年 NO. 179

東加古川子育てプラザ
TEL 079-441-0500
加古川駅南子育てプラザ
TEL 079-454-4189
<https://kiraring.jp/>



梅雨の晴れ間、澄みわたる空がきれいですね。
今年のご家族でどんな夏を過ごしますか？東加古川子育てプラザのある複合施設「かこてらす」の野外に噴水のコーナーがあり、子どもたちは気軽に水とふれあうことができます。



乳幼児期は、見る、聞く、嗅ぐ、さわるといった五感を通した体感からいろいろなことを吸収していきます。例えば、鮮やかに咲く花の色や草の中から聞こえてくる虫の声、雨が降ったあとの土のにおいやヒヤッとした水の冷たさなど、子どもたちにとって今日感じることのすべてが発見です。「きれいだね」「うれしいね」と子どもの気持ちを代弁しながら、親子でいっしょに夏を体験して楽しみませんか♡



♡子育てプラザの一コマ♡

★怖いものなど、なにもない?!★

季節のあそびを楽しむなかよし親子ルーム。2月の節分のことです。

Aくん(2歳)は、鬼の帽子を工作しました。

その時、ママは家族のエピソードを聞かせてくれました。

ママ:「先日、この近くで秋田のなまはげがやってくるイベントがあったんです。怖がるかなと思って連れて行ったのですが、この子、なまはげとハイタッチしたんです。にこにこ笑顔でうれしそうでした。」

Aくんのパパは、怖いものがないAくんのそんな様子を少しだけ心配して自分が変身するための『5000円の鬼スーツ』を買ってこられたそう。

はたしてAくん一家は、どんな豆まきになったのでしょうか。

パパとママの思いのつまった『鬼スーツ』。Aくんが大きくなった頃、ダンスの中からひょっこりと見つけて家族みんなが笑顔になることでしょう。





仲間と一緒に楽しく子育て♪ ～なかよし親子ルーム～



『なかよし親子ルーム』が今年もスタートしました。

2歳～2歳半の子どもたちを対象に毎年2回募集し、加古川駅南子育てプラザと東加古川子育てプラザを会場に、全10回開催します。親子で遊んだり、おもちゃを作ったり季節の行事などを親子で体験したりする中で、親同士の仲間づくりや、共に育ち合うことの大切さを知ってもらい、楽しみながら学び、成長できる講座です。

この講座の良さは、毎回同じ親子と参加することです。

「はじめまして」の時は、緊張もあり、固い表情で様子を見ている親子も多いですが、回を重ねるうち顔なじみになり、子どもたちは安心して自由にあそび出します。おもちゃの貸し借りでもめたり、ちょっと苦手なお友だちがいたり、大変なこともあります。いろいろな気持ちを体験することで学び成長します。また友だちからの刺激は成長に欠かせないスパイス！もちろん成長の個人差がありますが、どの子も初めできなかったことが、終わるころにはできるようになっていきます。

子育ては楽しいけれど、時々「これでいいのかな」と不安になったり、思うようにいかずイライラしたり。でもそんなことも保護者同士打ち明けあい「そうそう！うちの子も同じよ」の一言で「そうか！うちの子だけじゃないんだ」と感じるだけで安心し、悩みが解消できることもあります。経験をたくさん持つことは楽しく子育てをするコツでもあります。

『なかよし親子ルーム』に限らず、『子育てサークル』や幼稚園などで開催される『ふれあい保育』など、同じ顔触れで参加できるものはいろいろあります。親子共に安心できる場所「はじめまして」から「顔見知り」そして「仲間」へと関係をつなげながら、みんなで楽しく子育てしてみませんか。

くり返すことが大切ですね♡

コロナ禍では、手洗い消毒が習慣となり、子育てプラザでも入館前の消毒、遊んだ後の手洗いが当たり前のように行なわれるようになりました。『子どもは習慣になれば自分からできる』そこで楽しくできるいろんな方法などをご紹介します。

◎靴を揃える

脱ぎっぱなしの靴が、玄関に散乱していることはありませんか？「かかとを手前に揃えて次に靴を履くときに履きやすいように」と子どもに何度言っても全くやりません。そんな時は、玄関の床に靴マークを貼ってみましょう。にっこり笑った靴マークさんが「ここにおいて♡」と教えてくれます。できたときは、「靴そろえ上手だね」の声掛けも忘れずに。



◎時間を守る

遊んで帰る時間になっても、ぐずぐずとわがママを言ってなかなか帰ろうとしない、プラザでもそんな光景がよくあります。子どもは時間を理解できません。そんな時は、少し早めに次のように言ってみましょう。「時計の長い針が上まで行ったら」「あと2回滑り台をすべったら」子どもの気持ちを尊重することは大切ですが、いつまでも子どものペースに合わせることは違います。泣き叫んだり、親をたたいたりなどの行動があれば、いったんその場所を離れることも大切です。子どもは1回でできるようにはなりません。何度も繰り返し伝えることで習慣になっていきます。親が心の余裕をもって子どもに接するためには親の休息も必要です。子育てプラザの託児サービスなど行政の支援を上手に利用し、親自身もリフレッシュの時間を取りましょう。「いつかはできるようになる」と子どもが持ついろんな力を信じていきたいものです。



イベント情報

☆パパの交流ひろば☆

子どもをあそばせながら、パパ同士で情報交換したり悩みを共有したりなどの交流ができます。スタッフとみんなでふれあいあそびの時間もあるかも。ぜひ一度あそびにきてみませんか☆



【場所】 東加古川子育てプラザ

【時間】 概ね毎月第4日曜日

10:00~11:30



※8・10・12月は休み
出入り自由、申込み不要

【対象】 小学生未満の子どもと父親
(プレパパも可)



子育てプラザの夏祭り



【日時】 8月3日(木)
10:30~12:00

【場所】 加古川駅南子育てプラザ

【定員】 子ども80人(先着)

【対象】 小学生未満の子どもと保護者

【内容】 縁日あそび、盆おどり、おばけ屋敷など

【参加費】 300円

申込み



【申込み】 7月12日~

♡その他こんな催しも♡

リトミック、ワークショップ、ヨガ、マナーセミナー、運動教室など今後続々と開催予定!!詳しくは、ホームページに掲載。どんどん参加してね♡

【場所・日時】



託児サービス



◎加古川駅南子育てプラザ…毎週月・水・金曜日

◎東加古川子育てプラザ…毎週火・木曜日

※いずれも時間は9:30~12:30 祝日は除く

【対象】 加古川市内在住の6カ月~就学前の子ども

※病児・病後児を除く 【定員】 各8人(先着順)

【申込み】 希望日の2週間前 13時から前日の正午までに電話受付

【託児専用ダイヤル】 079-455-7663

【受付時間】 9:00~17:00(加古川駅南子育てプラザ)

初めての方も
気軽にご利用
くださいね



きらりing 編集室

日々子どもの健やかな成長を祈りつつも、朝起きてから寝るまで、いろんなことでとても忙しい毎日。「1人でゆっくりと食事がしたい」「何も気にせずに眠りたい」そんな気持ちをがまんしているパパやママ。一度子育てプラザに来てみませんか♡親が自分を大切にすることができてこそ、子どもにも自分を大切に生き方を伝えられるのではないかと思います。

疲れをためず、心も体も大切に♡子育ての喜びは、どれだけの幸せがそこにあったのか、終わってから気付くものかもしれない。頑張りすぎない子育てをしませんか。

